

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成30年6月14日(2018.6.14)

【公表番号】特表2018-511201(P2018-511201A)

【公表日】平成30年4月19日(2018.4.19)

【年通号数】公開・登録公報2018-015

【出願番号】特願2017-540893(P2017-540893)

【国際特許分類】

H 04 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 04 W 72/04 1 3 6

H 04 W 72/04 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月26日(2018.4.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザ機器(UE)のための装置であって、

電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素を格納するように構成されるメモリと、

ベースバンドプロセッサであって、

電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素を生成し、

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素は、

複数のCフィールドを含む1つ又は複数の第1のオクテットであって、前記第1のオクテットの数は、前記ユーザ機器(UE)と関連するサービングセル(SCell)の数に基づいており、各々のCフィールドは、サービングセル(SCell)ごとの電力ヘッドルーム(PH)の存在を示す、1つ又は複数の第1のオクテット、及び、

1つ又は複数の第2のオクテットであって、前記第2のオクテットの各々は、前記Cフィールドのうちの1つに対応するサービングセル(SCell)についての電力ヘッドルーム(PH)の値を含む、1つ又は複数の第2のオクテットを含み、そして、

無線通信ネットワークのための、前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素を含むメッセージを符号化する、

よう構成される、

ベースバンドプロセッサと、を含む、

装置。

【請求項2】

前記1つ又は複数の第1のオクテットは、

8個よりも少ないサービングセル(SCell)が存在する場合には、1つのオクテットを含み、

8個又はより多くのサービングセル(SCell)が存在する場合には、4つのオクテットを含む、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記1つ又は複数の第1のオクテットは、単一の確保されているビットを含む、請求項2に記載の装置。

【請求項 4】

前記ベースバンドプロセッサは、さらに、論理チャネル識別子を使用してサブヘッダーの中の前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素を識別するように構成される、請求項1に記載の装置。

【請求項 5】

前記1つ又は複数の第2のオクテットは、関連するサービングセル(SCell)のインデックス値に基づいて互いに配列される、請求項1に記載の装置。

【請求項 6】

前記1つ又は複数の第2のオクテットは、前記1つ又は複数の第1のオクテットの直後に、Type2 PHフィールドを含むオクテットを含む、請求項1に記載の装置。

【請求項 7】

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素は、可変のサイズを有する、請求項1に記載の装置。

【請求項 8】

前記メモリは、さらに、電力ヘッドルーム(PH)測定値を格納するように構成される、請求項1に記載の装置。

【請求項 9】

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素は、拡張電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素である、請求項1に記載の装置。

【請求項 10】

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素は、デュアルコネクティビティ電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素である、請求項1に記載の装置。

【請求項 11】

機械読み取り可能な命令を含むコンピュータプログラムであって、前記機械読み取り可能な命令は、進化型NodeB(eNB)の1つ又は複数のプロセッサによって実行されると、前記1つ又は複数のプロセッサに、

ユーザ機器(UE)からの第1のメッセージを復号化する動作であって、前記第1のメッセージは、電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素を含む、動作と、

複数のCフィールドを含む前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素の中の1つ又は複数の第1のオクテットを識別する動作であって、前記第1のオクテットの数は、前記ユーザ機器(UE)と関連するサービングセル(SCell)の数に基づいており、各々のCフィールドは、サービングセル(SCell)ごとの電力ヘッドルーム(PH)の存在を示す、動作と、

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素の中の1つ又は複数の第2のオクテットを識別する動作であって、前記第2のオクテットは、サービングセル(SCell)についての電力ヘッドルーム(PH)の値を含み、前記サービングセル(SCell)は、前記Cフィールドによって電力ヘッドルーム(PH)を含むものとして示される、動作と、

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素に基づいて、前記ユーザ機器(UE)を構成するための第2のメッセージを符号化する動作と、を実行させる、コンピュータプログラム。

【請求項 12】

前記1つ又は複数の第1のオクテットは、

8個よりも少ないサービングセル(SCell)が存在する場合には、1つのオクテットを含み、

8個又はより多くのサービングセル(SCell)が存在する場合には、4つのオクテットを含む、請求項11に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 13】

前記1つ又は複数の第1のオクテットは、単一の確保されているビットを含む、請求項12に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 14】

前記機械読み取り可能な命令は、さらに、前記1つ又は複数のプロセッサに、論理チャネル識別子を使用してサブヘッダーの中の前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素を識別する動作を実行させる、請求項11に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 15】

前記1つ又は複数の第2のオクテットは、関連するサービングセル(SCell)のインデックス値に基づいて互いに配列される、請求項11に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 16】

前記1つ又は複数の第2のオクテットは、前記1つ又は複数の第1のオクテットの直後に、Type2 PHフィールドを含むオクテットを含む、請求項11に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 17】

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素は、可変のサイズを有する、請求項11に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 18】

前記電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素は、拡張電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素又はデュアルコネクティビティ電力ヘッドルーム報告(PHR)メディアアクセス制御(MAC)制御要素のうちの1つである、請求項11に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 19】

ユーザ機器(UE)のための装置であって、

有効化/無効化メディアアクセス制御(MAC)制御要素を格納するように構成されるメモリと、

ベースバンドプロセッサであって、

メディアアクセス制御(MAC)プロトコルデータユニット(PDU)制御要素によって前記有効化/無効化メディアアクセス制御(MAC)制御要素を識別し、

複数のCフィールドを含む前記有効化/無効化メディアアクセス制御(MAC)制御要素の1つ又は複数の第1のオクテットを復号化し、前記第1のオクテットの数は、前記ユーザ機器(UE)と関連するサービングセル(SCell)の数に基づいており、各々のCフィールドは、対応するサービングセル(SCell)の有効化/無効化状態を示し、

Cフィールドに対応しているとともに有効化状態にあるサービングセル(SCell)との間で前記ユーザ機器(UE)に通信を実行させる、ように構成されるベースバンドプロセッサと、を含む、

装置。

【請求項 20】

前記1つ又は複数の第1のオクテットは、

8個よりも少ないサービングセル(SCell)が存在する場合には、1つのオクテットを含み、

8個又はより多くのサービングセル(SCell)が存在する場合には、4つのオクテットを含む、請求項19に記載の装置。

【請求項 21】

前記1つ又は複数の第1のオクテットは、単一の確保されているビットを含む、請求項20に記載の装置。

【請求項 22】

有効化/無効化メディアアクセス制御(MAC)制御要素は、論理チャネル識別子を使用してメディアアクセス制御(MAC)プロトコルデータユニット(PDU)サブヘッダーによって識別される、請求項19に記載の装置。

【請求項 23】

機械読み取り可能な命令を含むコンピュータプログラムであって、前記機械読み取り可

能な命令は、進化型NodeB(eNB)の1つ又は複数のプロセッサによって実行されると、前記1つ又は複数のプロセッサに、

有効化/無効化メディアアクセス制御(MAC)制御要素を生成する動作と、

メディアアクセス制御(MAC)プロトコルデータユニット(PDU)を符号化する動作であって、

前記メディアアクセス制御(MAC)プロトコルデータユニット(PDU)は、

前記有効化/無効化メディアアクセス制御(MAC)制御要素を識別するための論理チャネル識別子を含むサブヘッダー、及び、

複数のCフィールドを含む1つ又は複数のオクテットを含み、前記オクテットの数は、ユーザ機器(UE)と関連するサービングセル(SCell)の数に基づいており、各々のCフィールドは、サービングセル(SCell)の有効化/無効化状態を示す、動作と、

を実行させる、

コンピュータプログラム。

【請求項 2 4】

前記1つ又は複数のオクテットは、

8個よりも少ないサービングセル(SCell)が存在する場合には、1つのオクテットを含み、

8個又はより多くのサービングセル(SCell)が存在する場合には、4つのオクテットを含む、請求項 2 3 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 2 5】

前記1つ又は複数のオクテットは、単一の確保されているビットを含む、請求項 2 4 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 2 6】

請求項 1 1 乃至 1 8 のうちのいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラムが格納されている機械読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 2 7】

請求項 2 3 乃至 2 5 のうちのいずれか 1 項に記載のコンピュータプログラムが格納されている機械読み取り可能な記憶媒体。